

★予算規模

一般会計 3,122億円(対前年度 6億円増 +0.2%)
 全会計 6,281億円(対前年度 12億円減 Δ0.2%)

★予算編成のポイント

- ◇第3次総合計画のうち、世界水準の都市づくりを大胆かつ着実に進める施策(5大構想)に予算を重点配分
- ◇しずおか中部連携中枢都市圏の人口活力を維持し、圏域全体の経済成長へ繋げる取組を予算に反映
- ◇アセットマネジメント基本方針や第3次行財政改革推進大綱に基づく取組を予算に反映

— 第3次総合計画を強力に推進し、地域経済を活性化 —

5大構想

世界に存在感を示す3つの都心づくり

歴史文化の拠点づくり

8.0億円

- ・歴史文化施設整備の本格着手
- ・市民文化会館(アリーナ・ホール)整備方針の策定
- ・追手町音羽町線の水辺デッキの整備
- ・駿府城ラン・アンド・リフレッシュステーションの開設
- ・葵舟によるお堀の水辺の活用



海洋文化の拠点づくり

3.1億円

- ・海洋文化施設の土地取得調査の開始
- ・新清水庁舎建設基本計画の策定
- ・水と光のプロムナードによる清水都心の演出
- ・清水港臨海部ランドデザインの策定
- ・クルーズ船客などのインバウンド対策の強化



教育文化の拠点づくり

4.4億円

- ・JR草薙駅南北駅前広場の完成
- ・JR草薙駅北口国道1号横断施設の検討開始
- ・県大、常葉大と連携した文化スポーツイベントの開催
- ・外部有識者による高等教育のあり方検討
- ・「静岡シチズンカレッジ こ・こ・に」の拡充



生活の質を高める2つの仕組づくり

「健康長寿のまち」の推進

11.6億円

- ・生涯活躍のまち静岡(CCRC)の始動
- ・総合的な自転車安全教育の推進
- ・第13回全国学校給食甲子園へのチャレンジ
- ・元気いきいき！シニアサポーター事業の対象拡大
- ・地域包括支援センター増設による地域支援の強化



「まちは劇場」の推進

5.7億円

- ・まちかどコンサートなどの文化クリエイティブ活動の支援
- ・シズカン・大道芸ワールドカップなどによる賑わいの創出
- ・パブリックビューイングによる清水エスハルスの応援
- ・まちは劇場の演技スポットの整備・運営
- ・バルコ前員服町通線のモール化



3次総重点プロジェクト

「創造する力」による都市の発展(産業・経済の振興)

「つながる力」による暮らしの充実(安心・安全の確保)

歴史都市

文化都市

中枢都市

健康都市

防災都市

共生都市

20.7億円

21.7億円

70.8億円

277.6億円

104.2億円

17.6億円

「人口活力の維持対策」

8.1億円

<交流人口増加策> 5.1億円

- ・地域連携DMOによる観光戦略の推進(☆)
- ・首都圏アンテナショップの開設準備(☆)
- ・中部地域サイクルツーリズムの推進(☆)
- ・中部5市2町イベントニュースの発行(☆)
- ・子育て世代のテレワークの支援開始(☆)
- ・SLなどによるプロモーションの実施(☆)



<定住人口維持策> 3.0億円

- ・おもてなしパスポート(Sパス)の開始
- ・漆生産による新産業創出への着手
- ・官民連携によるテレワーカー移住支援の開始
- ・プレミアムフライデー推進による働き方改革の推進
- ・若者結婚新生活への支援拡大
- ・産後ケア/ママケア事業の拡充



※中部5市2町は、静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、牧之原市、吉田町、川根本町で構成されています。
 ※☆がついている事業は中部5市2町で連携し取り組んでいるものです。
 ※人口活力の維持対策の左上の写真は長野県のアンテナショップです。

※事業費は、それぞれの主要事業の合計を記載しています。
 ※億円単位未満(小数の場合は千万円単位未満)四捨五入